

1. 主 催 : (一財)岐阜県サッカー協会 4種
2. 主 管 : 中濃地区サッカー協会 4種委員会
3. 後 援 : 岐阜県少年サッカー育成連盟 ・ 中濃地区サッカー協会育成連盟
岐阜新聞社 岐阜放送 ・ 日刊スポーツ
5. 期日及び会場
2020年 3月 1日[日] 中池公園グリーンフィールド
ピッチサイズ、ゴールライン50mXタッチライン68m(範囲以内)
6. 大 会 役 員
大会委員長 尾関 孝昭 (一般財団法人岐阜県サッカー協会専務理事)
運営委員長 渋谷 康充 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種委員長)
規律委員長 今井 豊 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種副委員長)
委 員 高木 健一 山本 浩 松葉 浩一 中川 勝也 庄司 徹
山本 一彦 糸魚川 昌秀 山本 武 清水 潔 小野木 正勝
(一般財団法人岐阜県サッカー協会4種委員)
審判委員長 大谷 卓也 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種審判部長)
委 員 中濃地区4種審判部員一同
競技委員長 高木 竜希 (一般財団法人岐阜県サッカー協会4種競技部長)
委 員 中濃地区4種競技部員一同
会場責任者 糸魚川 昌秀 (中濃地区サッカー協会・4種委員長)
7. 監 督 会 議 午前 8時 20分 審判会議 午前 8時 20分
8. 開会式・閉会式 午前 8時 40分 ・ 14時50分(試合終了後行う)
9. 試 合 開 始 午前 9時 30分
10. 大会参加費 大会参加費 ￥10,000
11. 出 場 資 格 地区委員会が承認した小学5年生以下のチーム及び選手で障害保険加入している者。
加入のない選手は参加できない。参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
上記チームに所属する選手であり、JFA発行の登録選手証を有するもの。
参加選手は、写真が添付されている2018年度選手証を持参し、試合会場でチェックを
受けなければならない。開会式終了後にメンバー表の記入順でチェックを行います。
順にチェックが行えるように各チームで選手証を1選手(1枚)ごとで準備をすること。
地区大会から県大会に至るまでに、同一参加選手が異なる加盟登録チームの移籍後、
再び参加することはできない。
出場チームの指導者は内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認D級コーチ以上の
資格を有すること。開会式終了後にチェックを行います。(他チームとの重複は認めない)
12. 登 録 人 数 引率指導者は2名以上4名以内、登録選手16名以上の20名以内。
13. 表 彰 1位、2位、3位、3位、表彰状、楯、メダル
14. 審 判 員 担当地区 審判部・県審判部
15. 出 場 枠

岐阜地区	中濃地区	西濃地区	東濃地区	飛騨地区	クラブチーム	計
2	1	1	1	1	2	8

16. 競技方法

- (1) 各代表8チームによるトーナメント方式。
- (2) 1チーム8人の競技者によって行われる。

●3ピリオド制の場合

- ① 試合開始前に8名(3P制は1P目8名・2P目8名)に満たない場合は試合を行わず棄権とし、0対5として敗戦したものとみなす。
 - ② 試合中に退場や怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、交代要員から補充することができる。交代要員がいない場合はそのまま続行する。続行は6名まで可とする。
- ↑ 注意: 次の試合までに登録選手内で補充できない場合は棄権となります。
例: 遅れてきた登録選手などがいれば本部にて選手チェックをしてもらい参加ができる。
- ③ 交代を行うことができる数

【第1ピリオド】

- ・ 予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。
- ・ 交代する場合は交代要員が出場する。
- ・ 1Pで出場し交代して退いた選手は再び出場できる。(=自由な交代)

【第2ピリオド】

- ・ 予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。
- ・ 交代する場合は交代要員が出場する。
- ・ 第1ピリオドに出場した選手は出場できない。
- ・ 2Pで出場し交代して退いた選手は再び出場できる。(=自由な交代)

【第3ピリオド】

- ・ 第1・第2ピリオドに出場した選手及び交代要員含め全ての登録選手が出場できる。
- ・ 何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)

※ 3ピリオド制での注意事項

- ① 競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。
第1ピリオド出場選手8名と第2ピリオド出場選手8名は総入れ替えであること。
- ② 第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確にする。
- ③ 交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

3ピリオド制の基本的な考えとして

第1ピリオド8名、第2ピリオド8名をメンバー表に予め記入し本部へ提出。

試合中に交代が必要な場合は第1ピリオドの8名、第2ピリオドの8名以外の選手である交代要員の中から選出し交代させる。

- (3) 試合時間は12分-1分-12分-5分-12分の3P制で行う。3P目は6分でコートチェンジを行う。
決勝・3位決定戦以外の試合で勝敗が決しない場合は3人のPKとし、後はサドンデスとする。
決勝・3位決定戦で時間内に決定しない場合は、**延長6分(前後半3分)を行う、**
決しない場合PK(3人)方式とする。

※東海競技方法に準ずる

17. 競技細則

- (1) (公財)日本サッカー協会サッカー競技規則2018/2019年度版及び「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
- (2) 試合球は4号球を使用する、またピッチは50m(以内)X68m(以内)とする。
ゴールサイズは、少年用又は会場にある物(一般)を使用する。
 - ・ペナルティーエリア 12m
 - ・ペナルティーマーク 8m
 - ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークル 7m
 - ・交替ゾーン6mを設ける(ハーフウェーラインを挟んで3mづつ)
- (3) 出場選手は交替(1試合の出場できるピリオドの数)に制限あり。
ベンチ内では交代要員はビブス着用する。
- (4) ベンチの中には引率者は2名以上4名以内及び交替要員12名までとする。
※ ベンチには必ず2名以上の引率指導者がいること。
- (5) ユニフォームは濃淡異色の2種類用意する。アンダーシャツ・スパッツはユニフォームと同色とする。
- (6) 本大会において警告を試合中2回受けた選手は次の1試合は出場出来ない
また退場命じられた選手は次の1試合は出場出来ず、それ以後については本部にて決定する
- (7) 選手は選手証を持参してください。
(東海大会も選手証を持参しない選手は出場出来ません。)
- (8) メンバー表は各試合開始20分前に本部に1部提出する。
メンバー表は大会出場選手資格証明書を使用すること。事前に必要枚数を持参のこと。
- (9) 大会登録指導者はライセンスを持っている人1名はいること。(帯同)
組み合わせ表、上(左)記載チームがグラウンドに向かって左側のベンチに入る。
- (10) 試合開始10分前に選手はグラウンドへ集合し、円滑な試合進行に協力する。
- (11) その他は監督者会議にて確認する。

18. 注意点

- (1) 気象状況、熱中症予防による試合時間の変更あり。

19. その他

- (1) ゴミは各チームにて持って帰る。
- (2) ピッチ内は禁煙とし、喫煙の場合は指定場所において行ってください。
- (3) ピッチ内にシート、ベンチ持込まない。(各会場の注意事項を確認してください。)
- (4) 本大会の各クラス上位2チームは3月29日、愛知県 名古屋市港サッカー場で行われる、東海大会に参加する。

20. 各連盟代表(出場チーム)

【育成連盟】

岐阜地区

1
2
.....

西濃地区

1
.....

飛騨地区

1
.....

中濃地区

1
.....

東濃地区

1
.....

【クラブ連盟】

1
2
.....